

戸建て木造住宅の耐震化支援

補助対象要件などの詳細は、要綱をご確認ください。

耐震診断

- 補助率：9/10 補助金額：最大13.5万円
地方公共団体や（一財）日本建築防災協会が実施する木造住宅耐震診断講習会の修了証の交付を受けた建築士に依頼してください。
- ☆耐震診断や耐震改修設計ができる建築士については、下記を参照ください。
熊本県ホームページ URL：<https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/115/4513.html>
熊本県建築士事務所協会 URL：<https://kaaf.or.jp/>（TEL:096-371-2433）

建替え工事

- ①建替え工事 補助率：23%以内 補助金額：最大60万円
 - ②建替え設計+建替え工事（一般）補助率：53/60以内 補助金額：最大132.5万円
（旧耐震・高齢者等※1）補助率：9/10以内 補助金額：最大157.5万円
- ※建替え工事に要する費用は、耐震改修に要する費用相当分となります。

耐震改修工事 耐震改修工事に係る概算工事費は次ページをご覧ください

- ①耐震改修設計 補助率：2/3以内 補助金額：最大20万円
- ②耐震改修工事 補助率：1/2以内 補助金額：最大60万円
- ③耐震改修設計+耐震改修工事（一般）補助率：53/60以内 補助金額：最大132.5万円
（旧耐震・高齢者等）補助率：9/10以内 補助金額：最大157.5万円

耐震シェルター

- 補助率：1/2以内 補助金額：最大20万円

※1 旧耐震：昭和56年5月31日以前に着工した住宅
高齢者等：65歳以上・障がい者手帳の交付を受けた方が居住、若しくは非課税世帯（世帯全員）

必ず事前にご相談ください。交付決定前の事業着手は補助金の対象外となります。

問合せ先：南小国町役場 建設課 TEL:0967-42-1114



戸建て木造住宅の耐震化支援

耐震改修工事費の目安

	75㎡	100㎡	125㎡	150㎡	175㎡
平屋	140万円	160万円	180万円	200万円	220万円
2階建	150万円	180万円	200万円	230万円	250万円

注) 上記工事費は、昨今の物価高騰が反映されていないため、参考数値

引用元：「耐震改修工事費の目安（国土交通大臣指定耐震改修支援センター・（一社）日本建築防災協会）」

低コスト耐震改修工法

近年、一般的な耐震改修工法より安価に工事が可能な低コスト耐震改修工法も開発されております。

耐震改修設計と低コスト耐震改修工法で耐震化した場合、費用が200万円安く完了する場合があります。

低コスト耐震改修工法を設計できる建築士は限られております。低コスト耐震改修工法を検討される場合は、ご相談ください。

紹介までに時間を要する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

